

地域おこし協力隊紹介 ～私と活動と、時々、暮し～

都市部から地方への移住を促進する国の制度「地域おこし協力隊」。個性溢れる隊員自らが活動を紹介するシリーズ！

《問合せ》地域づくり課 ☎21-9096

ドイツ・ベルリンから豊岡へ

私は20代前半から10年間、ドイツ・ベルリンで音楽活動を続けてきました。日本に移住するにあたり、都心も候補にありましたが、海外での暮らしを経験した私には、日本の都会の慌たしさは想像しづらく、ヨーロッパの田舎のように小さくても魅力あるまちを探していました。その中で出会ったのが「深さを持った演劇のまちづくり」を行っている豊岡でした。演劇をまちづくりと結びつけているユニークな取組みに強く惹かれたことが移住の決め手となり、地域おこし協力隊として移住しました。

アートと地域をつなぐ挑戦

現在は「豊岡アートアクション(TAA)」と連携し、即興ダンスのワークショップや学生の活動サポート、子育て世帯の交流拠点「豊岡ファミリー」の運営などに関わっています。9月

vol.54

「深さを持った演劇のまちづくり」

の推進

おの ふみひろ
小野 史敬

千葉県出身。ドイツ・ベルリンで10年間音楽家として生活。2025年から地域おこし協力隊として豊岡を拠点とし、地域と音楽(演劇)をテーマに文化活動も行う。



の豊岡演劇祭2025ではアーティストとしても出演しました。また「おんぶの祭典」実行委員会や市内の美術館・博物館での活動など、音楽家としての経験を生かした新たな仕事にも挑戦しています。

音楽や演劇を通じて地域の方々と知り合い、交流できることは、音楽家としてだけでは得られなかった貴重な経験です。豊岡での暮らしは、自然や文化、人とのつながりなどのたくさんの魅力にあふれています。

これからも音楽活動と社会貢献を両輪に、この地の魅力を再発見し広げていけるような活動を続けていきたいと思っています。



▲打楽器奏者としてイベントに参加することも

消費生活相談員の知恵袋 58 ～災害後に増えるトラブル～



◇事例

突然事業者が来訪し「お宅の屋根瓦がずれているのが見えた。大雨の影響かもしれない。無料点検する」と言われ、大雨の後で影響が心配だったので依頼した。点検してもらったところ、屋根瓦の写真を見せられ「放置すると雨漏りがして大変なことになる。瓦が飛んで近所に迷惑がかかる」と屋根工事を勧められ、85万円で契約した。しかし、慌てて高額な契約をしたことに不安を抱いたので解約したい。(60歳代男性)

◆アドバイス

台風や大雨・大雪、地震などの自然災害が毎年のように全国各地で起きています。自然災害の発生後は、災害に便乗した悪質商法のトラブルが多くなる傾向があります。

「今直さないと大変なことになる」などと不安をあおったり「今すぐ契約すれば割引する」とい

った、契約をせかせる手口がみられます。

屋根は消費者からは見えにくいので、工事の必要性、工期や費用が適正なのか判断が難しく、事業者の話を信用してしまいがちです。その場では契約せず、複数の事業者から見積もりを取って検討しましょう。不要な場合はきっぱりと断りましょう。

事業者からの訪問や電話勧誘を受けて契約した場合、契約書面を受け取ってから8日間以内であればクーリング・オフで契約解除できます。消費生活センターに相談してください。

《豊岡市消費生活センター》

- 相談受付 月曜日～金曜日(午前9時～午後4時、祝日・年末年始を除く)
- 相談場所 生活環境課内
- 電話相談 ☎21-9001



市ホームページ▲

市役所窓口の開庁時間を試行的に短縮します

開庁前・閉庁後に必要な準備や事務処理などの対応を見直すことで、業務効率化・質の高いサービス提供や時間外勤務の縮減を行うため、12月1日(月)から市役所本庁舎などの開庁時間(窓口受付時間)について試行的に短縮します。

《問合せ》DX・行財政改革推進課 ☎21-9046



市役所開庁時間(窓口受付時間)の短縮試行

▶試行期間

12月1日(月)から2026年3月31日(火)まで

※試行内容を評価して、26年4月以降の本格実施可否を判断します。

▶開庁時間

【変更後】午前9時～午後4時30分 【変更前】午前8時30分～午後5時15分

▶出入口の開閉時間

【変更後】午前8時30分開扉、午後5時15分閉扉 【変更前】午前8時開扉、午後5時15分閉扉

▶対象施設

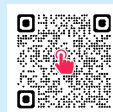
市役所本庁舎、立野庁舎、各振興局、上下水道部事務所、消防本部(総務課、予防課のみ)

※コミュニティセンター、文化・体育・観光施設、豊岡市水道お客様センター、図書館、学校、園などは対象外

▶対象業務

申請手続や各種相談などの全ての窓口対応業務

※職員の勤務時間および電話の対応時間は変更ありません。



スマホをもっと便利に

シニア対象のスマホ教室の参加者を募集します

スマホを持っていて、市からの情報(防災情報、市政情報など)を受け取りたい、アプリのダウンロード方法やスマホの便利な使い方を知りたいシニア世代の方を対象にスマホ教室を実施します。

《申込み・問合せ》秘書広報課 ☎21-9035

日時 **11月21日(金)**

午後 **2時～4時(予定)**

場所 **本庁舎3階庁議室**

参加費 **無料**

▶内容

- ・市公式LINEの登録(受信設定)と情報収集
- ・市の情報を安心安全に受取るためのポイント
- ・「ひょうご防災アプリ」の登録、使用方法

▶講師 楽天シニア

▶運営 楽天トータルソリューションズ(株)

▶定員

20人(契約している携帯電話会社は問いません。)

▶申込み

11月7日(金)午後5時までに電話で申込み
(定員に達した時点で締切)

▶持ち物

スマホ*、筆記用具、飲み物
※スマホの貸出はありません。



▲市ホームページ



※市が行っている「官民共創事業提案制度」(フリー型提案)で楽天トータルソリューションズ(株)から提案があり実施するものです。